



# 新毎日新聞

2月22日(水)

2012年(平成24年)

発行所：大阪市北区梅田3丁目4番5号  
〒530-8251 電話(06)6345-1551  
毎日新聞大阪本社

HARUTA SHOES



ハルタ製靴株式会社  
tel.03(3874)3317 http://www.haruta-shoes.co.jp

## 食のカタチ

県養鶏試験場が新しく開発した県ブランド鶏肉「媛っこ地鶏」。いなほ農園(三瀬泰介社長、12人)は、八幡浜市布喜川の山頂(標高約350m)にある通称「八代パイロット」で、県内トップクラスの飼育実績を誇っている。

媛っこ地鶏は、肉付き

が良く、肉が軟らかいホワイトプリマスロック(オス)と、おいしいが肉が硬いという伊予路しやも(メス)を掛け合わせた。コクとうまみを示す赤身の肉質、適度な脂と豊かな肉汁、歯ごたえが特徴。鍋、焼き鳥、から揚げなど幅広い調理方法が楽しめる

三瀬社長は、高齢者の働く場所を作るため、フロパングス販売などの異業種から参入。5年前、ミカン産園地45㍏を開墾し、100羽からスタートした。現在は鶏舎10棟、00羽を5人で飼育。鶏を放し飼いにし、適度な運動量によって締まりのある肉の生産を心がけている。

トレス解消に効果があるチリメンジャコにイリコのかずを混ぜて与えるなど工夫している。また、汚水などの公害対策として、鶏を出荷した後は、天井も含めて鶏舎を洗浄し、約2カ月は空けてい

## 餌にカステラ、イリコ

鶏の健康のため、砂糖、卵、蜂蜜など栄養豊富な「カステラの耳」を3リアンレストラン、県内のホテルなどに直売している。

# コク、うまみ、歯ごたえも

時のおやつ」として与えている。カステラは鶏の好物で、争うように飛んで寄ってくるという。

三瀬社長は「友人から聴いた『花はモノ言わずして、チョウを呼ぶ』の格言をモットーにして、自然にお客さまが来店するよう、飼育に加工に販売に頑張りたい」と話している。

さらに、カルシウムが不足するとストレスがたまって鶏同士がけんかして傷を負うことから、ス

【門田修一】



農園で飼育される媛っこ地鶏。兵市布喜川で盛りつけられた媛っこ地

